



静岡県立伊豆の国特別支援学校
伊豆下田分校 中学部 1組
令和7年11月4日(火)
文責 小川 いつ子

生活単元学習 下田の歴史を知らう

中学部では、4月から「開国の町、下田の歴史」をテーマにした学習に取り組んでいます。生活単元学習を中心に、特別活動、美術など、教科を横断して下田の歴史を学んできました。同様のテーマで計画をしている校外学習や修学旅行を間近に控え、歴史学習も佳境に入ったところです。生活単元学習では、ペリー提督について調べるために了仙寺の「MoBS 黒船ミュージアム」に行き、開国にまつわる実物資料を見たり、当時の様子がよくわかる動画を視聴したりしてきました。

1,2年生は、黒船が当時最新鋭の「蒸気船」であったことから、ポンポン船を作り、水を温めることで船が進むということを実際に体験しました。下田の町の中には、開港当時、航海に必要な薪、炭、水、食料などの欠乏品の供給を行っていた「欠乏所跡」が残されています。生徒たちは、自分たちで作った「黒船」を進水させるにあたり、「欠乏所跡」に出かけ、その近くのお店で燃料(ろうそく)を買って準備を整えました。火を灯すと、温まった船はゆっくりと進み始めました。真剣な表情で見守る生徒、不思議そうに顔を水面に近づけて見る生徒、船が進むのを嬉しそうに眺める生徒…思い思いに学ぶ姿が見られました。また、これまでの資料をもとに、ペリー提督の顔を見ながら、粘土で表現し、瓦版を作るという活動も行いました。下田の歴史についての学習は、まだまだ続きます。



美術 「下田絵巻」を作ろう

下田の歴史について、見たこと、聞いたこと、感じたことを版画で表現し、「下田絵巻」を作る学習をしています。最初の授業では、5種類の黒船のイラストから、自分のイメージに合ったものを選び、それを参考にしてオリジナルの黒船を作りました。フェルトやクッションラップ、割り箸、コルク板、鉢底ネット、ボール紙など、10種類以上の素材の中から自分で選んで黒船の版を作り、個性溢れる黒船の版画が出来上がりました。次の授業では、スチレン版画で、ペリーとハリスの肖像を彫りました。また、下田は日本で初めてアメリカ総領事のハリスが牛乳を飲んだと伝えられている場所ということで、牛も2頭加わっています。



生活単元学習 修学旅行事前学習

3年生は、「開国の街横浜、歴史共通点・発見!」をテーマに、修学旅行の学習をしています。事前学習として、ホテルのビュッフェでのマナーを学習するために、教室をビュッフェ会場に改装して食品サンプルをトングで取ったり、ピッチャーで飲み物を注ぐ練習をしたりしました。カップヌードルミュージアムでの体験学習に向けては、実際に4つのラーメンを試食し、1番好きな味を選んだり、好みのかやくを4つ選ぶ練習をしたりしました。また、中華街でのパンダまん作り体験&ランチに向けては、中華テーブル(円卓)を教員が手作りして、中華料理のマナーを給食で練習しました。円卓は時計回りにゆっくり回すこと、自分の分を取ったら隣の人に回してあげることなどを、生徒たちは背筋を伸ばして真剣に学んでいました。本格的なセットの中で食べた給食は、いつもより美味しく感じたようです。教員が中国人に扮し、パンダまん作りや中国語教室の講師になり、当日と同じような内容での事前学習も行いました。生徒たちは、見通しが持てた様子で、お互いに楽しみにしていることを教え合っていました。

11月の予定	
5日(水)	避難訓練
6日(木)	体重測定
10日(月)	校外学習
11日(火)	1・2年松崎分校見学
12日(水)	全校集会
14日(金)	南伊豆分校交流

